

おおあめ  
 【大雨のとき、そこにとどまっていてだいじょうぶ? かくにんフロー】

## スタート

- ① ハザードマップに学校・自宅・よく行く場所に印をつけましょう。  
 印をつけた場所ごとに、②から確認していきましょう

- ② ①で印をつけたところは、水害によって建物がたおれるおそれがある地域  
 (家屋倒壊等氾濫想定区域)に入っていますか?



←このような印の範囲

はい

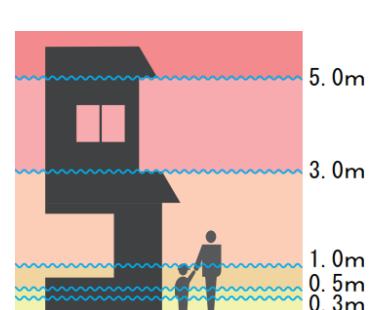
どしゃさいがい また、土砂災害について、危険な区域に入っていますか?

はい (どれか1つでも入っている) いいえ → ③へ

- ③ ①で印をつけたところは、どのくらいの高さまで水につかりますか? 水につからない高さに部屋はありますか?

こうずい (洪水ハザードマップ: m未満)

ないすい (内水ハザードマップ: m未満 (情報がある場合))



いいえ

いいえ (どちらか1つでも)

はい (水につかる部屋もあるが、つからない部屋もある) → ④へ

水につからない → うらの⑦へ

はい

## うらの

## ⑤へ

- ④ 建物が水につかるのは、水につからない高さの部屋で、

みず みず みじか みじか 水がひくまでの期間「がまん」できるような短い期間

れい じかんみまん みず しょくりょう ひじょうよう (例: 12時間未満)ですか? または、水・食料・非常用

もうふ くすり じぶん ひつよう びちく トイレ・毛布・薬などの、自分たちにとって必要な備蓄が

ふそく じゅんび 不足しないなどの準備がありますか?

しんすいじかん (浸水継続時間: 時間未満)

しんすいじかん いじょう 浸水深0.5m以上が けいぞく 継続する時間	
じかんみまん	12時間未満
じかん	12時間～1日未満
にち	1日～3日未満
にち	3日～1週間未満
しゅうかんみまん	1週間～2週間未満
しゅうかんじょう	2週間以上

いいえ → うらの⑥へ

がまんできるくらい短い・準備がある → うらの⑦へ

## ワークシート

【大雨が長くつづきそうなとき、川の水が堤防に近づいているときは・・・】

⑤ とどまつては危険です！必ず安全なところへ避難しましょう！



川からあふれる水のいきおいで建物がこわれたり、水没したりするかもしれません。  
がけや山の近くでは、土砂災害で建物がこわれるかもしれません。  
万が一、逃げ遅れてしまったら、その場・そのときに一番安全と思われる場所で身をまもりましょう。

⑥ より安全な、とどまることができる場所へ避難したほうがよいです



道路が浸水する前に、水につからない地域や「浸水継続時間」がより少ない地域へ移動するほうがよいです。  
また、自宅の場合は、長い時間浸水した場合でもとどまれるように、備蓄を用意するようにしましょう。

⑦ とどまつて、洪水の危険がさるのをまちましよう



無理に外にてて移動したりせずに、洪水の危険がさるのをまちましよう。  
ただし、浸水しない場合でも、停電・窓ガラスや屋根が壊れて雨風がはいってくる・雨漏りが発生するなど、その場にとどまれなくなる場合もあります。万が一にそなえて、避難場所や避難所について確認をしておきましょう。

避難先はどこにしますか？いくつか考えておきましょう。

ハザードマップの避難場所 ( )

しんせきなどの家 ( )

そのほか ( )

かぞくとのきめごと（どんなとき誰と連絡をとるか、一人でいるときはどこで待つかなど）